

令和 5 年 2 月 16 日
公益社団法人広島県トラック協会

広島県グリーンボンドへの投資について

公益社団法人広島県トラック協会（会長小丸成洋、以下「当協会」という）は、このたび、広島県が発行するグリーンボンド（広島県令和 4 年度第 7 回公募公債（グリーンボンド・10 年）、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

グリーンボンドは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association : ICMA）の「グリーンボンド原則」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン（2022 年版）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion : SPO）を取得しています（SPO 発行者：株式会社日本格付研究所（JCR））。

本債券発行による調達資金は、広島県が取り組む「漁場環境の保全」、「県有施設の照明の LED 化」等の、環境改善効果のある事業に充当される予定です。

引き続き、当協会は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、本債券をはじめ、会員事業者による先進環境対応車の導入の促進など ESG 領域における投融資を一層推進してまいります。

【本債券の概要】

銘柄	広島県令和 4 年度第 7 回公募公債（グリーンボンド・10 年）
年限	10 年
発行額	50 億円
発行日	2023 年 2 月 27 日

以上